

2022年6月 参院選トレンド電話調査(2週前)

調査の概要

調査期間	2022年6月24日(金)～6月26日(日)	
調査方法	固定電話と携帯電話による電話法(RDD追跡法)	
調査相手	全国18歳以上 3,726人	
	固定 1,588人	携帯 2,138人
回答数(率)	2,049人(55.0%)	
	固定 1,024人(64.5%)	携帯 1,025人(47.9%)

あなたは、岸田内閣を支持しますか。それとも支持しませんか。

(※選択肢読み上げなし)

1. 支持する	50.2 %
2. 支持しない	26.6 %
3. わからない、無回答	23.1 %

今、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

(※選択肢読み上げなし)

1. 自民党	35.6 %
2. 立憲民主党	6.0 %
3. 公明党	4.6 %
4. 日本維新の会	4.8 %
5. 国民民主党	1.3 %
6. 共産党	2.6 %
7. れいわ新選組	0.5 %
8. 社民党	0.7 %
9. NHK党	0.2 %
10. その他の政治団体	1.4 %
11. 特に支持している政党はない	33.7 %
12. わからない、無回答	8.5 %

7月10日に参議院選挙が行われます。あなたは、投票をどうなさいますか。次の5つから1つ選んでください。

1. 必ず行く	50.7 %
2. 行くつもりでいる	26.6 %
3. 行くかどうかわからない	9.8 %
4. 行かない	5.3 %
5. 期日前投票をした	4.7 %
6. 無回答	2.9 %

今から政党名を読み上げます。今回の参議院選挙の「比例代表」で投票するとしたら、どの政党の候補者、または、どの政党になりそうですか。1つ選んでください。

1. 自民党	38.5 %
2. 立憲民主党	9.3 %
3. 公明党	6.7 %
4. 日本維新の会	9.9 %
5. 国民民主党	2.4 %
6. 共産党	4.6 %
7. れいわ新選組	2.1 %
8. 社民党	0.9 %
9. NHK党	0.8 %
10. 維新政党・新風	0.1 %
11. 幸福実現党	0.2 %
12. ごぼうの党	0.1 %
13. 参政党	1.9 %
14. 新党くにもり	0.1 %
15. 日本第一党	0.1 %
16. 決めていない	11.6 %
17. 投票に行かない	1.0 %
18. わからない、無回答	9.4 %

では、あなたが比例代表で投票する政党や候補者を決めた時期、または決める時期について、次の5つから1つ選んでください。

1. もともと決まっている	35.6 %
2. 少し前に決めた	10.9 %
3. ごく最近決めた	11.5 %
4. これから決める	31.0 %
5. 投票には行かない	5.2 %
6. わからない、無回答	5.8 %

あなたは、今回の参議院選挙に、どの程度関心がありますか。次の4つから1つ選んでください。

1. 非常に関心がある	19.5 %
2. ある程度関心がある	48.9 %
3. あまり関心がない	20.8 %
4. まったく関心がない	5.4 %
5. わからない、無回答	5.4 %

これから6つの政策課題を読み上げます。その中から、あなたが、今回の参議院選挙で投票先を選ぶ際に、最も重視するものを1つ選んでください。

1. 経済対策	42.7 %
2. 新型コロナ対策	5.4 %
3. 外交・安全保障	15.0 %
4. 社会保障	16.2 %
5. エネルギー・環境	5.2 %
6. 憲法改正	5.3 %
7. その他	0.4 %
8. わからない、無回答	9.9 %

あなたは、今回の参議院選挙で、与党と野党の議席がどのようになればよいと思いますか。次の3つから1つ選んでください。

1. 与党の議席が増えたほうがよい	24.4 %
2. 野党の議席が増えたほうがよい	27.6 %
3. どちらともいえない	40.5 %
4. わからない、無回答	7.5 %

物価高騰対策として、野党側は、消費税率を引き下げるべきだと主張しています。これに対し、与党側は、社会保障の安定財源であるなどとして、反対しています。あなたは、引き下げるべきだと思いますか。引き下げるべきではないと思いますか。

(※選択肢読み上げなし)

1. 引き下げるべきだ	33.8 %
2. 引き下げるべきではない	47.2 %
3. わからない、無回答	19.0 %

日本の安全保障についてうかがいます。あなたは、防衛費をどのようにすべきだと思いますか。次の5つから1つ選んでください。

1. 大幅に増やすべき	11.9 %
2. ある程度増やすべき	39.6 %
3. 今のままでよい	29.9 %
4. ある程度減らすべき	5.4 %
5. 大幅に減らすべき	2.4 %
6. わからない、無回答	10.7 %

性別

1. 男性	52.5 %
2. 女性	47.5 %

年層

1. 18・19歳	0.9 %
2. 20～29歳	5.4 %
3. 30～39歳	5.9 %
4. 40～49歳	13.0 %
5. 50～59歳	15.5 %
6. 60～69歳	16.4 %
7. 70歳以上	35.8 %
8. 無回答	7.0 %

職業

1. 農林漁業	2.6 %
2. 自営業	10.2 %
3. 勤め人	34.9 %
4. 主婦・主夫	15.3 %
5. 無職	27.9 %
6. 学生や生徒	2.2 %
7. その他、無回答	6.8 %

地域ブロック

1. 北海道	4.2 %
2. 東北	5.8 %
3. 北関東	9.9 %
4. 南関東	11.2 %
5. 東京	10.2 %
6. 北陸信越	5.0 %
7. 東海	11.4 %
8. 近畿	16.7 %
9. 中国	7.1 %
10. 四国	3.0 %
11. 九州	11.3 %
12. 無回答(携帯)	4.2 %

都市規模

1. 特別区と人口100万以上の市	21.3 %
2. 人口30万以上の市	21.7 %
3. 人口10万～30万未満の市	20.7 %
4. 人口5万～10万未満の市町村	13.5 %
5. 人口5万未満の市町村	13.5 %
6. 無回答	9.4 %